

委員会のおうづき

産業 建設 厚生

常任委員会（委員長 矢野依伸）

国民健康保険税の被保険者負担軽減へ

今回、本委員会に付託された

- ① 条例改正・廃止3件
 - ② 7年度補正予算8件
 - ③ 8年度当初予算8件
 - ④ 指定管理者の指定3件
 - ⑤ 町道の路線認定1件
 - ⑥ 土地の取得1件
 - ⑦ 請負契約の締結1件
- の計25議案は、審査の結果、すべて全会一致で、可決すべきものとなった。

令和8年度黒潮町一般会計当初予算

■妊婦のための支給給付交付金

440万円
特定妊娠治療助成事業

として43歳以上の方に7年度まで県補助に上乗せをして実施してきたが、

母体への負担や異常脳波出現という県産婦人科の委員会から見解が示され、県補助は廃止された。町もこれに併せ特定妊娠治療助成事業を廃止するが、一般不妊治療はこれまで同様年齢制限はなく継続実施。

■こうち強くしなやかな水田農業づくり支援事業費補助金

1400万円
県新規事業に継足し補助するもので、一定規模を耕作する水稻農家（中山間地域5ha以上、山間

地域3ha以上）への機械導入支援。

■町衛生センター長寿命化工事費

10億2837万円
令和7年度から3カ年計画で工事を進めており、8年度が工事のピークで高額予算措置。



工事中の衛生センター

■地場産品商社機能拡充業務委託料

1251万円
地場産品の事業展開を図っているが専門性も必要ことから、黒潮町岳詰製作所の職員1名の派遣を受け、事業者への支援や外商関係業務に従事。

■危険木伐採等支援事業補助金

100万円
生活環境を保全することを目的に倒木の恐れのある危険木を伐採する費用の一部を補助。支援先は地区などを想定。

●令和8年度黒潮町国民健康保険事業特別会計予算

国民健康保険税は、令和12年度からの県内市町村水準の統一が協議されており、統一後は町の状況からして保険税の増額が想定される。統一される12年度までの間、賦課方式の変更を行い国民健康保険財政調

整基金からの繰入れも行いながら被保険者の負担軽減を図るため保険税率を引き下げるもの。

★賦課方式

- 変更前
所得割、資産割、均等割、平等割の4方式
- 変更後
資産割を廃止し、所得割、均等割、平等割の3方式

●令和8年度黒潮町水道事業会計当初予算

上川口浄水場急速ろ過施設工事完了により、8年度は投資的予算を含め前年度より減額予算措置。



上川口浄水場 急速ろ過施設